

令和6年度第2回さぬき市男女共同参画推進協議会 会議結果

- 1 会議日時 令和6年9月30日(月) 14:00～16:00
- 2 会議場所
- 3 出席者 [委員] 朝倉委員 大石委員 弟月委員 樫原委員 小松委員
佐々木委員 高田委員 多田委員 寺山委員
[事務局] 部長・石原 課長・山田 副主幹・松岡、田村
[傍聴人] 0人
- 4 議題 (1) 令和6年度事業について
(2) 男女共同参画社会につながる取組状況調査について
(3) その他
- 5 資料 ・令和6年度第2回さぬき市男女共同参画推進協議会次第
・資料1 令和6年度男女共同参画週間事業実施報告書
・資料2 男女共同参画につながる取組状況調査(案) 外

6 会議要旨

発言者	意見概要等
	＜ 開 会 ＞ (14:00)
事務局	只今から令和6年度第2回さぬき市男女共同参画推進協議会を開会します。はじめに、さぬき市男女共同参画推進協議会 多田会長からあいさつを申し上げます。
会長	<会長あいさつ>
事務局	会議の進行は、さぬき市男女共同参画推進協議会規則に基づき、多田会長にお願いします。
会長	まず、会議の公開についてです。本会議は、「附属機関等の委員の構成及び会議の公開に関する指針」に基づき、「原則公開」となっています。非公開の案件がない限り、公開とすることとします。まず、傍聴申請について、人権推進課長から報告してください。
事務局	現在のところ、傍聴希望はありません。
会長	今のところ傍聴の希望はありませんが、会議途中で傍聴希望があった場合には、随時許可することとします。はじめに、本日の会議についてです。本日の会議時間はおおむね1時間半～2時間程度を予定しております。スムーズな進行にご協力をお願いいたします。では、議事1「男女共同参画週間事業について」、事務局から説明をお願いします。

事務局	<p><資料1に基づき説明></p>
会長	<p>事務局からの説明が終わりました。それでは、セミナーやパネル展にご協力、ご参加いただいた皆さんに、感想を聞きたいと思います。その他にも何かご意見等ありましたら挙手をお願いします。なお、一人ひとりの質問には、事務局はその都度、答えてください。</p>
委員	<p>男女共同参画週間セミナーに参加した。大変意義があると感じる。アンケート結果を見ていて興味深かったのは、参加者の年代や性別に偏りがあることだ。30代以下、男性が少ない。若い世代や男性が興味を持ってないというところについて、今後いろいろ考えていく必要があると思った。特に若い世代の人に関心を持って参加してもらい、意見を言ってもらうことが大切だと思う。</p>
委員	<p>セミナー全体の満足度が「やや不満」の理由に注目した。いずれも70代女性で、「推進活動事業報告の内容が男女共同参画にどうつながるか不明」、「『男女共同』という言葉の意味と内容がどうも理解しにくい」とある。「男女共同参画」という言葉は知っていても、内容についてはまだ十分理解ができないということだと思うが、私自身、委員になって初めて勉強したこともたくさんある。どんなプランで、どういう内容なのかの説明が十分にできておらず、認識不足となっていることが否めないのかなと思う。</p> <p>報告のあった市民企画事業について、事業がプランのどこに当てはまるかを考えてみた。すると2事業いずれも基本目標1に当てはまる気がした。個人的には、もう少しバランスよく、基本目標2や3のものが採択されるとよいのでは、と思った。市民の考え方になるべく偏りが出ないように幅広い知識と実践をめざした方がいいのでは、と思う。そのためには、事例を具体的に掲げることが大切だ。市民企画募集の際に、事業の内容例を示すとわかりやすいのではないかと思う。</p>
委員	<p>私は男女共同参画推進市民サポーターとしてパネル展の準備をサポートした。受付当番については急遽母にお願いしたのだが、人があまり来なかったと言っていた。やはり周知というところが大きいと思う。しっかりとしたパネル展なので、性別に関係なく、また子どもたちにも来てもらえるような何かを考えないといけないのではと思った。セミナーのアンケート結果については、どちらかというマイナス部分について見るのが大事だと思う。「終了時間延長しないでほしい」について、今の時代、終了時間は守るべきである。私自身、講義をしていて、時間を読み間違え、かなり早く終了してしまったことがある。どうしようと思ったのだが、アンケートの結果はとてもよかった。お金を払って参加する講座では早く終わるとクレームが来ると思うが、無料講座の場合は早く終わる方がイメージがよい。</p>

委員	<p>私は展示物作成に協力したのだが、「男女共同参画」の意味の幅がとても広いので、どんな形でも当てはめられるというやりやすさがあるのかな、と思う。来場者が少ないのは残念なところだ。役所に行くということ自体あまりない一方で、地域の公民館などでは部屋の予約が取れない程に人が出入りしているので、そのような人が多い場所で実施できるといいのかな、と思った。</p>
委員	<p>セミナーでの推進活動事業報告に関して、私自身はよい取組だと思いつながら聞いていたのだが、確かに「男女共同参画」と、多様性や共生社会の実現とを結びつけるのは難しい人もいるのかもしれないと、アンケートを見て気づいた。講演については、若い世代であれば「こういう活躍の仕方や生き方があるのだな」、「自分も何かチャレンジできるかもしれない」と感じる人がいると思うが、実際には高齢層の参加者が多く、話を聞いても自分との結びつけ方がわからなかった、少し難しかった、という声を聴いた。今回のような、活躍されている方を招くときと、またそれとは違い、地域の問題点や悩みなどに特化して、ディスカッションできる場を設けるというやり方も考えてもらえたらと思う。パネル展については、小中学生の絵画やポスター等に皆の思いが描かれていたのがよかった。また、俳句を楽しみに来場する人も多いと感じた。応募者が周囲の人を誘うことで、応募者数や来場者数が増え、参加者自身のやりがいが増していくと思う。</p>
事務局	<p>市役所開催となると、特に平日の来場者数は、市役所利用者数に左右されます。例えば、マイナンバーカード手続で来庁する方が増えたときは、来場者数も増えました。また、コロナ禍においては、人が集まる場所へ出かけるのは気が引けるがどこかには出かけたい、という高齢者の方が、公の施設だったら堂々と来られるということで来場されていましたが、そういったことが無ければ、市役所を訪れる人数には限りがあります。いくつか最寄りの大型店にも尋ねたところ、展示スペースが無い、あるいは展示スペースがパネル数枚分と限られているが相談してもらえたら、ということでした。この場合、受付を置かず展示のみ、ということになりますが、市役所だけの展示よりは人の目に触れやすいとは思いますが。今までも、市役所でのパネル展以外に、市民文化祭や公文書館に展示をしています。もしこんなことをしてみれば、こういう場所がいいのでは等、ご意見いただければ幸いです。</p>
会長	<p>今の事務局の発言に対し、何か意見はありませんか。</p>
委員	<p>何か特典があると人は動くような気がする。不特定多数で楽しめる例えばガラポンのようなものがあれば、時間があり、車が運転できる人はもしかしたら行こうかなとなるかもしれない。</p>

委員	<p>ポスターや書写、川柳俳句は確かに見ごたえがあるのだが、催しの趣旨が男女共同参画週間の啓発であるのに対し、ポスターや川柳というのは文化事業の要素が強いと感じる。若い世代や男性のほか、家族ぐるみで参加できるおもしろそうな企画を真剣に考えないといけないと思う。内容を見ていると、年配の方が関心のある内容ばかりになっている印象を受けた。若い世代がおもしろいと思う企画を立て、「男女共同参画」に興味を持ってもらえるよう意味を噛み砕いて変換する必要がある。「男女共同参画」という言葉自体に何か堅苦しいイメージがあるので、わかりやすいキーワードに置き換えて、いろんな企画を考えることが重要ではないか。</p>
委員	<p>若い方にターゲットを絞る、ということであると、高校の文化祭で教室を一室借りて、パネルを展示するのはどうか。高校生であれば読んで理解できると思う。必ず来てもらえるようにアンケートを必須にするなど工夫すると思う。また、言葉を易しくすれば中学校の参観日や総会等の行事と絡めて飾ってもらうこともできるかもしれない。廊下等に設置するようにするものいいが、じっくり見てもらいたいのでやはり体育館のところに置いてもらうなどのやり方で、学校と連携していけばいいと思った。</p>
委員	<p>スタンプラリーにするのもいいのでは。</p>
委員	<p>教育委員会の理解を得られればできると思う。</p>
委員	<p>ただ、文化祭は展示期間が短くなってしまう。</p>
委員	<p>1か所の掲示期間は短くなるが、時期がずれるならばローテーションで掲示できるということでもある。</p>
委員	<p>「男女共同参画」について周知するのが私たちの責務だと思うが、私自身、若い世代が「男女共同参画」について考えることはあまりないのではないかと実感している。彼らが実際に様々な壁にぶつかったときに、それぞれの考え方があり、温度差もあるのは当たり前だ。どこに展示をし、どのように取り組んでいくということ以前に、特典がないと広まらない「男女共同参画」という考えを広めるというのは難しい。もう取り組んでいるとは思いますが、実際に学校等を通して、早いうちから教育の現場で取り組むことが大切だ。また、若い世代への周知ということであれば、例えば地域の皆さんが使えるアプリ（以下「地域アプリ」）を開発しプッシュ送信でこっちからどんどん発信ができるような仕組みができればいいと思っている。今はそういったものが無いので、チラシを作る、ポスターを貼る、口頭で伝えることが必要だ。IoTやAI等の技術を取り入れていくことが必要だと思う。公式LINEは、ともだち登録しなければ情報を受け取れない。地域アプ</p>

	<p>りにについても、アプリをダウンロードしてもらわないと情報を受け取れないのだが、防災情報や行政情報が流れてくる中に男女共同参画情報を入れることができれば、10年後位にはその考えが当たり前になっていたりするのかなと思う。開発には時間とお金がかかるが、IoTを活用して、こういったものを発信できるようにしていった方が、若い世代が見てくれたりすると思う。誰に向けた発信か、誰にわかってほしいかによるため、パネル展が市民の皆さんを対象としたものであれば、当然市役所が一番いいと思っている。問題は集客ということなので、公民館を活用してもいいと思う。</p>
会長	<p>続いて議事2「男女共同参画社会につながる取組状況調査について」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p><資料2に基づき説明></p>
会長	<p>事務局からの説明が終わりました。委員の皆さんから進捗状況調査についての意見を伺いたいと思います。なお、一人ひとりの質問には、事務局はその都度、答えてください。</p>
委員	<p>基本目標1-2の実績・成果で、相談件数が前年より165件多いのは、LINEの効果だろうか。また、相談者の年齢層はわからないか。</p>
事務局	<p>まず、LINEの効果があったかどうかについて、願いとしてはあってほしいと思っています。相談件数増加の理由としては、新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきたことが考えられます。件数には辛立文化センターでの相談受付件数が含まれており、その中には人権に関する相談だけではなく、いわゆる健康相談も入っております。年齢層につきましては、ほぼ高齢者層となっております。</p>
委員	<p>基本目標1-6の実績・成果で、干支焼き物絵付け体験への参加人数が他の催しと比べ多い理由は何か。広報や募集の仕方を工夫したのか、内容が魅力的だったのか。</p>
事務局	<p>日本文化体験の催しはいつも人気があります。</p>
委員	<p>基本目標1-10の評価・反映で、県立高校にも呼びかけを行ったが参加が無かったとあるが、なぜか。</p>
事務局	<p>令和5年度の途中に、それまで対象としていなかった高校について、人権・同和教育担当者研修会への参加を呼びかける形になったのですが、急な呼びかけとなったため、参加いただくのが難しかったものです。しかし、年度替わりに再度呼びかけ、令和6年度については可能なきは必ず参加いただいております。</p>

委員	基本目標 2-2、実績・成果で、活動方針には対象を高等学校等としているが、令和 5 年度は小学生を対象とした出前授業も行っている。高等学校という枠に縛られることなく、子どもたちに選挙の大切さを教えるのはよいことだ。
委員	基本目標 2-13、市の職員のハラスメント防止研修に関して、市役所の職員は市民との接触が多いと思うので、具体的なカスタマーハラスメント対策も必要だと思う。
事務局	所管課において、対策を検討しているという話を聞いております。
委員	基本目標 2-20 の実績・成果にある催しの参加人数は。
事務局	21 名です。
委員	これはいい企画だ。これからもこういった催しを増やしてもらいたい。
委員	基本目標 3-2 実績・成果にある、中学校でのデートDV 講演を見学したい。
事務局	所管課に相談します。
委員	本年度に開催された図書館での父子交流の催しに家族が参加したのだが、とても楽しかったと言っていた。こういう催しが増えたらいいなと思う。
委員	巻末の方にある、数値目標と実績の中の「市役所男性職員の育児休業取得率」について、毎年数値が大きく変わっているが、その原因は何か。
事務局	対象者の人数がそう多くないため、一人ひとりの取得の有無がパーセンテージに与える影響が大きいためです。
委員	私が勤める会社においては、啓発が難しいと言っていた。男性職員が育休を取得できるよう、よりアクションを起こしていかなければいけないと思う。行政から事業所へのお願いのみならず、社内でも話しあって取組を進めていきたいと考えている。
委員	基本目標 1-3、1-6 の指標はいいと思う。特定の人が一生懸命している活動を市民に広げていくのはとても大変なことだ。一部の人だけが 2 倍 3 倍と頑張ってみても、その他の人が無関心というのでは広

	<p>がらない。</p>
委員	<p>基本目標1-8について、人権尊重を育む男女平等教育を行うということに対し、同和教育研修を実施したことが書かれている。同和問題についても男女平等の問題についても根っこは同じだと思うが、同和教育の中で男女平等教育がどのように盛り込まれているかを知りたいと思った。</p>
委員	<p>基本目標1-13について、男性の家事育児への参加と言うことだと思うが、母子家庭への配慮も必要ではないだろうか。</p>
委員	<p>基本目標3-15について、私は養成講座を受け、まかせて会員となったのだが、依頼が来ない。報告書(案)には、実際に活動していない会員が相当数いると記載されている。令和5年度のおねがい会員が244人もいるが稼働していない人がいるのは、マッチングがうまくいっていないということか。</p>
委員	<p>私は以前、この制度を初めて利用しようとしたが、20日前に申込をしなければならず、また志度のみでの受付となっており不便だったと記憶している。2度目以降であればつながりができて、もっと利用しやすいのかもしれないが、最初の壁が高いと感じた。</p>
事務局	<p>いただいた意見を担当に伝えます。</p>
委員	<p>私は志度公民館で子ども向けの講座をしているのだが、遠くの人が来られない。公共交通機関があればいいのだが。</p>
委員	<p>コミュニティバスを活用してはどうだろう。</p>
委員	<p>ファミサポ制度も使えると思う。確か送迎のニーズは高かったと記憶している。</p>
会長	<p>ありがとうございました。今後の進捗状況調査の事務局の予定を教えてください。</p>
事務局	<p>進捗状況調査については、皆様のご意見を各担当課やさぬき市男女共同参画推進本部においてまとめ、その後さぬき市ホームページで公開する予定です。なお1点補足です。令和6年度から5年間の第3次男女共同参画プランの進捗状況調査については、今回のものと様式が変更になる可能性があります。来年の今頃になるかと思いますが、皆さんに令和6年度の進捗状況をお示ししたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。</p>

会長	わかりました。事務局は、委員の意見をふまえて作業を進めてください。その他、事務局から何かありますか。
事務局	<p><説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11/7 児童虐待防止 街頭キャンペーン協力者募集について ・ 日本女性会議 2025 榎原について ・ 次回男女共同参画推進協議会について（2月頃開催予定）
会長	ほかに委員の皆さんから質問や、その他連絡したいこと等はありませんか。もしよければ情報交換をしましょう。
委員	私は、本年度の推進活動事業のメンバーの一人なのだが、ちょうど昨日開催されたのでその報告をする。多文化共生、国際交流などの目的で10か国50人弱の人が集まり、いろんな国のおやつ作りやお国自慢をして交流し、大盛況であった。一昔前は、日本文化の押し付けなどと言われた時期もあったと思うが、今回、それぞれの国の文化を体験できたのがよかった。参加者の年齢層は5歳から高齢の方までと幅広く、様々な立場の人が集まり充実した内容だった。市民が自ら企画し取り組むのは大切だと感じた。
委員	新型コロナウイルス感染症感染拡大や、自然災害、過疎化など様々な問題が起きている。地域のため、他人事ではなく関係している皆で取り組んでいかなくてはいけない。誰かがやってくれるだろう、ではなく、自分がアクションを起こし、明るい未来を築いていきたい。
委員	私の知り合いは「若い女性の方と話をしていると思うのは、本人が付き合っている相手からモラハラを受けている、ということに気づいていないこと」と言っていた。「それはおかしい」と指摘しても「でも優しいし」という風に指摘を受け入れることができない。若い人に向けて発信を続けていけば、何かのきっかけで気づくのではないかな。
委員	男女共同参画の担う役割についてだが、男性の更年期症状での受診率は年々高くなっていると聞く。そもそも男性には更年期はないと言われていた。しかし、男性にもあるよね、と話せる雰囲気が醸成されてきており、10年前と比べると歩みは進んでいる。取組を続けることの成果だと思う。
委員	このような取組は、上から降りてくるものではない。人権を侵害されている人が声を上げ権利を勝ち取ってきた歴史がある。自動的によくなっていくことは決してない。男女共に理不尽だと思うことに声をあげていこう。
委員	最近は何でもハラスメントにする「ハラスメントハラスメント」と

委員	<p>いうものもある。私の勤め先では全社員に対するハラスメント教育を行っている。</p> <p>叱ることは必要なことだと思う。ただ、機嫌で叱るのではなく、基準を明確にして叱ると周囲の人も疑問が残らず安心できる。</p>
会長	<p>活発な議論をありがとうございました。それでは最後に、石原市民部長からあいさつをお願いします。</p>
会長	<p><市民部長あいさつ></p> <p>本日はスムーズな進行にご協力くださりありがとうございました。これで令和6年度第2回さぬき市男女共同参画推進協議会を閉会します。お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: center;">< 閉 会 > (16 : 00)</p>